

令和7年度 第1回 和地小学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 令和7年5月15日（木）13時30分～15時30分まで
2. 開催場所 和地小学校 相談室
3. 出席委員 宇津山 茂、松木 和見、田中 恵子、牧田 眞喜夫、岡井 保、  
牧田 正稔、浦岡 紀子、鈴木 裕美、加茂 孝啓、高塚 歩美
4. 欠席委員
5. 学校支援コーディネーター 山本 真希
6. 学校職員 青島 秀典（校長）、櫻井 利幸（教頭）、野中 信彰（主幹教諭）、  
石野 恵実（CS ディレクター）
7. 傍聴者 なし
8. 協議事項
  - （1）学校運営の基本方針について
  - （2）今年度の取組について
  - （3）夢育やらまいか事業に対する意見書について
9. 会議記録作成者 CS ディレクター 石野 恵実
10. 会議記録
  - 議長選出  
司会の教頭から、議長の選出について意見を求めたところ、宇津山委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。
    - （1）学校運営の基本方針について  
資料参照。和地っ子宣言を教育活動に活かしていきたい。（校長）  
いじめ防止基本方針の資料参照。
      - ・いじめを受けている子が学校に相談したら何人も先生が出てきて、気軽に学校に相談できないという話を聞いたことがある。（松木委員）
      - ・1年生のときにちょっかいを出していた子が上の学年になったら素直になった。  
いじめの問題で取り組み方や考え方が違うからよく観察して、大人も相手のことを思って言葉を投げかけると良い。（宇津山委員）
      - ・先生方はいじめ対応を熱心してくれている。どこまでをいじめと捉えて学校に相談するのか。子供が帰ってきたときに親が話を聞くと悩みが解決することがある。親に聞いてもらえれば安心して、がんばって学校へ行くことにつながる。お家の方としてしっかりコミュニケーションをとることが大事。（鈴木委員）
      - ・学校の様子を家で何でも話し合えるのはすごく大事。（宇津山委員）
  - （1）今年度の取組について

#### 和地っ子応援団の活動について

資料参照。今後も活動を続けたい。他にも和地っ子応援団で取り組めることがあれば意見を募る。

- ・おひさま、ひまわりの調理実習の補助。
- ・学校北側の横断歩道の草が生えてきたので和地っ子応援団の参加できる方で草刈りしたい。(宇津山委員)

#### 情報発信について

- ・今年度はブログで和地っ子応援団や子供たちの様子を紹介していきたい。和地っ子応援団を皆さんに認知していただきたい。(教頭)

#### (2) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

学校運営の基本方針を具現化。今年度は地域の方や保護者と連携して花川の歴史を学ぶ機会を設けた。(教頭)

お茶講座(宇津山委員)

- ・ボランティアを募集して地域ぐるみで活動に取り組みたい。委員から承認を得た。

#### (3) その他

本年度協議会の目標について

資料参照。

- ・情報発信をして地域の方に活動内容を知ってもらいたい。(宇津山委員)
- ・資料参照。評価項目4を本年度の目標にする。実際に担任している学校職員も協議会に参加していただけるのか。(田中委員)
- ・学校運営協議会は今年度4回あるのでどこかで実際に担任している職員に参加してもらいたい。(教頭)
- ・1年生と一緒に歩いて下校したときに危険な箇所がたくさんあることを知った。(牧田委員)
- ・自治会の人にも通学路を見てほしい。環状線6車線は低学年だと渡り切れなくて危ない。
- ・来年も見守りがあるなら自治会の人にも参加してほしい。
- ・自転車に乗るときはヘルメットをかぶってほしい。(宇津山委員)